

平成17年3月15日

各 位

株式会社UFJ銀行

UFJ銀行の名を騙った「フィッシング詐欺」について

昨晚以降、UFJ銀行の名を騙った「フィッシング詐欺」と疑わしき事象が発生しておりますので、お知らせいたします。

当行では、既にお客さまへの注意喚起などの対策を実施しております。本日9時現在、お客さまからのお問い合わせは約100件ですが、今後被害が拡大する可能性もあるため、公表することいたしました。

記

【発生事象】

3月14日(月)21:30以降、当行のインターネットバンキング(名称『UFJダイレクト』)利用者および他行の預金者より、UFJ銀行の名を騙り、お客さまのセキュリティのため本人確認を促す電子メールが配信された、との問合せがコールセンターに多数あり。

当行で確認したところ、当該電子メールに添付されているアドレスは偽装されたホームページであり、預金者情報に加えて、ご利用のクレジットカードの会員番号 暗証番号などの重要情報を入力させることにより、個人情報不正に取得しようとする『フィッシング詐欺』である疑いが高いことが判明。

『UFJダイレクト』は契約者400万人、インターネットバンキング利用者120万人超、月間の取引件数600万件以上の、当行マス顧客の主要チャネル。

【対策について】

当行ホームページ上において、当行からお客さまにメールをお送りし、「ご契約者番号」「暗証番号」等の個人情報を入力するようお願いすることはない旨、注意喚起を実施済。

また、真正なホームページかどうかの確認方法 についても情宣。

真正なホームページかどうかの確認方法

UFJ銀行のホームページで暗証番号、パスワード等の重要情報の入力を受付ける場合、SSLによる暗号化通信を実施。このとき、画面の右下(Webブラウザのステータスバー)に鍵のマークが表示されるので、鍵マークをダブルクリックしてサーバ証明書を表示し、UFJ銀行のドメインおよび英文組織名が書かれていることを確認することで、UFJ銀行の正式なホームページであることの確認が可能。

以 上